

## 花 組曲『四季』より のプリントに取り組むにあたって

○滝廉太郎 作曲、武島羽衣 作曲 の『花』を鑑賞し、

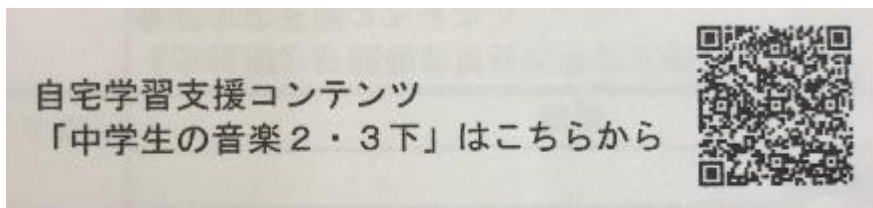
プリント「花 組曲『四季』より」No1の表裏と、音楽のキャンパス③P33  
に取り組む。

尚、鑑賞する教材に関しては、インターネット環境があるものは

- ① <https://textbook.kyogei.co.jp/library/category/中学校/> にアクセス
- ② ページ内の「中学生の音楽 2・3 下」という教科書の表紙アイコンをクリック
- ③ 「花 歌唱」を再生

もしくは、

- ① 下のバーコードをバーコードリーダーで読み取る



- ② 「花 歌唱」を再生  
で再生すること。

### ♪ 提出方法

**5/29 日までに** HUB ダンの提出用クリアファイルに入れてください。

- ♪ CD で音源が欲しい人は下記の申込書を切り取り  
「HUB ダン」に入れる事

---

### CD 申し込み書

3年 名前 ( )

# 花 組曲『四季』より

No. 1

3年( )番 氏名( )

問1 滝廉太郎 作曲、武島羽衣 作詞の「花」を鑑賞して次の問いに答えなさい。

## 花

武島羽衣  
作詞

一、春のうららの隅田川

のぼりくだりの船人が

權のしずくも花と散る

ながめを何にたとうべき

二、見ずやあけぼの露浴びて

われにも言う桜木を

見ずや夕ぐれ手をのべて

われさしまねく青柳を

三、錦おりなす長堤に

くるればのぼるおぼる月

げに一刻も千金の

ながめを何にたとうべき

問1 教科書P4の語句の意味を参考にして、1番の歌詞を現代語訳しよう！

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

- 教科書に載っている語句をそのまま使ってもOK！
- 一語一語こだわって訳してみたら、全体の雰囲気をつかんで訳してみる。

## 問2

音楽のキャンパス③のP30と、下記のURLのサイトを参考にして、「花」の作曲家について述べた下記の文章の（ ）にあてはまる語句を書きなさい。  
 (<https://www.kyogei.co.jp/shirabe/sakkyokuka/taki.html>)

### 作曲家 <sup>たき れんたろう</sup> 滝 廉太郎 について

明治時代に日本が西洋音楽を導入し始めたころの代表的な作曲家です。

明治12年に（ ）で生まれた彼は地方役人の父の仕事のため、富山県や大分県で育ちました。（ ）で音楽を学び、卒業後には（ ）としてデビューします。

彼は音楽学校でピアノや作曲にめきめきと才能を発揮し、（ ）歳のころには、代表作の歌曲「花」、中学唱歌「                    」「                    」、幼稚園唱歌「                    」などを作曲しました。

功績を認められた廉太郎は文部省から（ ）へ留学を命じられ、22歳でライプツィヒ音楽院への入学を果たします。しかし、2か月ほどして重い病気でおおれ、帰国後わずか（ ）年の生涯を閉じました。

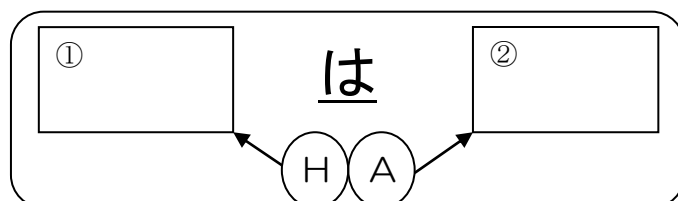
晩年のピアノ曲には「憾（ヨミカナ                     ）」というタイトルがつけられ、志半ばで倒れた彼の思いが感じられる作品です。

### ★チャレンジ問題★

下の表の  、  に当てはまる語句を答えなさい。（よみがなも書こう！）

「花」は先にできた詩に曲をつけたものです。

つまり、日本語が無理なく発音できるように作曲されています。



日本語が聞き取れるように  を立てて（強調させて、の意味）発音すると聴き手に歌詞がよく伝わります。